平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	2	市民の学びを支える環境の整備
基本施策	2-1	施設運営や事業展開に工夫を凝らした学習しやすい環境の整備
主な取組	2-1-1	市民の学習ニーズに応じた学習環境の整備
今後の施策事業	①	市民の学習ニーズを反映した社会教育施設の運営
関連予算事業名	大雪クリスタルホール管理費	

2 関連する事業・取組について

名　称	クリスタルホールの管理運営

3 内容・実績について

内容・実績	○クリスタルホールの管理運営 旭川市大雪クリスタルホールの施設管理・運営を円滑に行う。 管理対象面積：旭川市大雪クリスタルホール敷地面積　52708.66㎡ 管理建物：旭川市大雪クリスタルホール（延床面積　9698.78㎡） 管理内容：博物館，音楽堂，国際会議場，共用各部門を複合する施設全体の維持管理業務及び音楽堂，国際会議場の貸館業務ほか

4 評価について

評　価	館内の空調・消防設備類や身障者用駐車場等の修繕等を行い，学習しやすい環境の整備に努めた。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課　題	築20年以上を経過し，建物本体，各種施設設備・備品等の老朽化が進んでいるが，利用者の安全確保と文化ホールとしての機能を維持していくため，計画的な予算執行による施設設備の管理運営に努める必要がある。
改善に向けた方向性	市民の利用に支障が生じないよう継続的に修繕を行うとともに，施設設備等の計画的なオーバーホールや機器更新を行っていく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
国際会議場及び音楽堂の利用率（年間）（%）	目標目安	61%	62%	62%	63%	64%	64%	65%	66%
	実績	61%	60%	59%	61%				

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	2	市民の学びを支える環境の整備
基本施策	2-1	施設運営や事業展開に工夫を凝らした学習しやすい環境の整備
主な取組	2-1-1	市民の学習ニーズに応じた学習環境の整備
今後の施策事業	②	誰もが利用しやすい社会教育施設の整備
関連予算事業名	大雪クリスタルホール補修費	

2 関連する事業・取組について

名　称	クリスタルホールの施設設備の補修・改修

3 内容・実績について

内容・実績	○クリスタルホールの施設設備の補修・改修 大雪クリスタルホールの機能を維持するために，比較的大きな改修，又は備品の更新等によって快適かつ安全なホールにするために，館内の冷暖房設備修繕や屋上防水改修工事等を行った。

4 評価について

評　価	文化施設であるクリスタルホールの機能を維持するために必要な整備を行った。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課　題	施設設備の老朽化が進む中で，今後，大規模な施設・機械設備の改修や更新が必要となってくる。
改善に向けた方向性	稼働状況や耐用年数等を鑑みながら，優先順位を明確にした長期的な施設補修計画を立て，利用者に支障が生じないよう施設設備の整備を図っていく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H　)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
	目標目安								
	実績								

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	3	地域における学びの循環
基本施策	3-1	地域における教育力の向上
主な取組	3-1-1	市民が主体となって学習成果を還元できる環境の整備
今後の施策事業	①	シニア世代などの知識・技術を生かした活動の場の提供
関連予算事業名	音楽堂自主文化事業費	

2 関連する事業・取組について

名　称	自主文化事業（参加型）の実施（ウインターコンサート）

3 内容・実績について

内容・実績	○自主文化事業（参加型）の実施（ウインターコンサート） 地域で活動する文化団体等の活動成果発表の場の提供と演奏技術向上等を目的とした，市民発表コンサート「ウインターコンサート」を実施した。 ・参加団体数11組　　入場者数331人

4 評価について

評　価	ウインターコンサートを実施し，市内や近郊のアマチュア演奏家に活動成果を発表する場を提供することができた。 なお出演団体については，公演時間を勘案し，例年5～7組程度としている。平成29年度は15組の出演希望があったが，新規応募者を優先し，11組の出演となった。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課　題	ウインターコンサートの出演者のジャンルが偏らないよう工夫し，参加者の裾野の拡大に努めていく必要がある。また，平成29年度は11組の出演となり，1組あたりの時間配分を例年より短くしたが，全体の公演時間が長くなる等の課題も出た。
改善に向けた方向性	集客の一層の増加と，魅力あるステージの創出のため，参加団体との協働を更に進める。また，全体の時間配分，開始時間等については，観客及び出演者のアンケートを基に検討していく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
ウインターコンサートの出演団体数（団体）	目標目安	7	7	7	7				
	実績	7	7	7	11				

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	3	地域における学びの循環
基本施策	3-1	地域における教育力の向上
主な取組	3-1-1	市民が主体となって学習成果を還元できる環境の整備
今後の施策事業	②	学習成果を生かしたボランティア活動の促進
関連予算事業名	音楽堂自主文化事業費	

2 関連する事業・取組について

名 称	コンサートボランティアの活動

3 内容・実績について

内容・実績	音楽堂で開催される様々なコンサートの運営を支援するコンサートボランティアの活動充実に取り組んだ。 ・接遇研修会を実施 ・自主文化事業公演を含む26公演で，延べ310人がコンサートの運営を支援

4 評価について

評 価	研修会の実施等コンサートボランティアの活動を継続して充実させることにより，演奏会の円滑な運営に資することができた。平成29年度は，研修会に合わせて，一般市民も参加できる「音楽を楽しむための講座＆ミニコンサート」を実施し，ボランティア登録者が研修会に参加しやすくするとともに，現在登録をしていない人へも，ボランティア活動について周知することができた。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課 題	コンサートボランティア新規登録者の確保及びコンサート企画団体等への活動周知を引き続き行う必要がある。
改善に向けた方向性	引き続き，コンサートボランティアの登録者数増加に向けた啓発活動を行うとともに，ボランティアの資質向上に努めるなど，活動の活性化を図っていく。また，コンサート企画団体等にも，コンサートボランティアの活動を周知していく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
コンサートボランティア活動回数（公演回数）	目標目安								
	実績	26	30	29	26				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
コンサートボランティア参加人数（人）	目標目安								
	実績	298	359	346	310				

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	4	市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実
基本施策	4-1	文化芸術活動に関わりを持つ機会の充実と独自性ある取組の充実
主な取組	4-1-1	文化芸術に親しむ機会の充実
今後の施策事業	①	文化芸術に接する機会の充実
関連予算事業名	音楽堂自主文化事業費	

2 関連する事業・取組について

名　称	自主文化事業の実施

3 内容・実績について

内容・実績	○自主文化事業の実施 大雪クリスタルホール自主文化事業として，採算性等から民間では招へいしづらい芸術性の高い演奏会を低廉な価格で提供する委託公演（2公演），子ども向け・親子向けコンサート（1公演）や，市民参加の手法を取り入れた公募型市民企画公演（1公演），地域の演奏家とともに制作する制作型公演（1公演），参加型の市民発表コンサート（1公演），普及型のDVDサロンコンサート（5回）や子ども向け音楽講座（1回），音楽を楽しむための講座＆ピアノ・コンサート（1回）を開催した。

4 評価について

評　価	幅広い年齢層を対象にした多様な分野で公演・講座を実施し，多くの市民に音楽芸術を鑑賞したり，関心を持つきっかけとなる機会を提供することができた。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課　題	鑑賞機会の少ない分野の積極的な提供と入場者数の確保は相反する面があって両立できない場合があり，平成29年度は前年度に比べて集客率が低かったが，引き続き限られた予算の中でバランスの取れた公演を展開していくことが必要である。また，子ども向け音楽講座については，平成28年度からは年1回行っているが，平成29年度は冬休み期間中に実施したため，夏休み開催時より参加人数が伸びなかったと思われる。
改善に向けた方向性	今後も，アンケートや参加者の声を通じてニーズを把握しながら，公演内容や周知方法等についてさらに充実させていく。また，できる限り時期や時間等にも留意して公演・講座を開催していく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
クリスタルホール自主文化事業の入場者数（人）	目標目安	3,095	3,119	3,143	3,167	3,191	3,215	3,239	3,262
	実績	3,095	3,196	3,039	2,683				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
クリスタルホール自主文化事業回数（回）	目標目安								
	実績	15	15	13	13				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
子ども向け・親子向けコンサートの実施回数（回）	目標目安								
	実績	1	1	1	1				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
夏・冬休み音楽講座の参加者数（人）	目標目安								
	実績	80	165	75	59				

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	4	市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実
基本施策	4-1	文化芸術活動に関わりを持つ機会の充実と独自性ある取組の充実
主な取組	4-1-1	文化芸術に親しむ機会の充実
今後の施策事業	②	文化芸術への関心を高める取組の充実
関連予算事業名	音楽堂自主文化事業費	

2 関連する事業・取組について

名　称	自主文化事業の実施（ワークショップ等）

3 内容・実績について

内容・実績	○こどもオペラ「3匹のこぶた」 子ども向け・親子向けコンサートとして，0歳から入場可能なコンサートを1公演開催した。 ・入場者460人 ○冬休み音楽講座～「パイプオルガンってどんな楽器？～ファゴットとともに」 地元の演奏家を講師として小中学生を対象に，冬休み音楽講座及びミニコンサートを実施した。 ・参加者16人，ミニコンサート入場者43人 ○DVDサロンコンサート 講師の解説を聞きながら音楽に関するDVDを鑑賞し，音楽と映像に親しむことで，音楽文化への振興及び普及を図る講座を実施した。（レセプション室4回，音楽堂コンサート室1回開催） ・計5回，参加者計342人 ○音楽を楽しむための講座＆ピアノ・コンサート 講師によるピアノ演奏を交えながら，音楽やコンサートを楽しむためのポイントやマナー等を学ぶ講座を実施した。 ・参加者105人

4 評価について

評　価	子ども向けコンサートについては，低年齢層が音楽芸術に関心を持つきっかけとなる機会を提供できた。 音楽講座については，小中学生を対象に，実際に楽器に触って音を出す講座を実施し，幅広い音楽ジャンルへの関心を深める機会を提供できた。 DVDサロンコンサートについては，DVDという身近なコンテンツにより音楽に触れることができ，文化芸術への関心を高める機会を提供できた。毎回キャンセル待ちが出るほどの人気の高い講座であるが，平成29年度は，参加者のニーズに合わせ，より広い会場であるコンサート室にて実施（1回）したため，参加人数を増やすことができた。 音楽を楽しむための講座については，普段実際に学ぶことの少ない音楽を楽しむためのポイントやマナーについて学ぶことができ，幅広い年齢を対象に，音楽に親しむ機会を提供することができた。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課　題	公演・講座内容や周知方法等について更に充実させ，入場者数・参加者数を増加させることが必要である。
改善に向けた方向性	アンケートや参加者の声を聞きながら，更に公演・講座を充実させる手法を検討していく。また，人気の高い講座については，開催場所等に工夫をし，なるべく多くの人が参加できるようにしていく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
子ども向け・親子向けコンサートの実施回数（回）	目標目安								
	実績	1	1	1	1				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
夏・冬休み音楽講座の参加者数（人）	目標目安								
	実績	80	165	75	59				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
DVDサロンコンサートの参加者数（人）	目標目安								
	実績	259	329	254	342				

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	4	市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実
基本施策	4-1	文化芸術活動に関わりを持つ機会の充実と独自性ある取組の充実
主な取組	4-1-2	文化芸術活動への支援
今後の施策事業	①	文化芸術に関わる団体への支援や人材の育成
関連予算事業名	音楽堂自主文化事業費	

2 関連する事業・取組について

名　称	自主文化事業（参加型）の実施（アマチュア演奏家の発表機会提供）
	音楽堂コンサートボランティア接遇研修会の実施

3 内容・実績について

内容・実績	○自主文化事業（参加型）の実施（アマチュア演奏家の発表機会提供） 地域で活動する文化団体等の活動成果発表の場の提供と演奏技術向上等を目的とした，市民発表コンサート「ウインターコンサート」を実施した。 出演団体数11組，入場者数331人 ○音楽堂コンサートボランティア接遇研修会の実施 音楽堂で開催される様々なコンサートの運営を支援するコンサートボランティアを対象に，接遇研修会を実施した。また，自主文化事業公演を含む26公演で，延べ310人がコンサートの運営を支援した。

4 評価について

評　価	ウインターコンサートを実施し，市内や近郊のアマチュア演奏家に活動成果を発表する場を提供することができた。なお出演団体については，公演時間を勘案し，例年5～7組程度としている。平成29年度は15組の出演希望があったが，新規応募者を優先し，11組の出演となった。 研修会の実施等，コンサートボランティアの活動を継続して充実させることにより，演奏会の円滑な運営に資することができた。平成29年度は，研修会に合わせて，一般市民も参加できる「音楽を楽しむための講座＆ミニコンサート」を実施し，ボランティア登録者が研修会に参加しやすくするとともに，現在登録をしていない人へも，ボランティア活動について周知することができた。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課　題	ウインターコンサートについては，出演者のジャンルが偏らないよう工夫し，参加者の裾野の拡大に努めていく必要がある。また，平成29年度は11組の出演となり，1組あたりの時間配分を例年より短くしたが，全体の公演時間が長くなる等の課題も出た。 コンサートボランティアについては，新規登録者の確保及びコンサート企画団体等への活動周知を引き続き行う必要がある。
改善に向けた方向性	ウインターコンサートについては集客の一層の増加と，魅力あるステージの創出のため，参加団体との協働を進める。また，全体の時間配分，開始時間等については，観客及び出演者のアンケートを基に検討していく。 コンサートボランティアについては，引き続き登録者数増加に向けた啓発活動を行うとともに，ボランティアの資質向上に努めるなど，活動の活性化を図っていく。また，コンサート企画団体等にも，コンサートボランティアの活動を周知していく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
ウインターコンサートの出演団体数（団体）	目標目安	7	7	7	7	7	7	7	7
	実績	7	7	7	11				
指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
コンサートボランティア参加人数（人）	目標目安								
	実績	298	359	346	310				

平成30年度 事務事業及び施策評価シート（対象：H29年度事業）

所属課・施設名	文化振興課大雪クリスタルホール

1 社会教育基本計画上の位置付けについて

基本目標	4	市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実
基本施策	4-1	文化芸術活動に関わりを持つ機会の充実と独自性ある取組の充実
主な取組	4-1-2	文化芸術活動への支援
今後の施策事業	②	関連団体等と連携した文化芸術活動の推進
関連予算事業名	音楽堂自主文化事業費	

2 関連する事業・取組について

名 称	公募型市民企画公演等による自主文化事業（鑑賞型）の実施

3 内容・実績について

内容・実績	○旭川市にゆかりのある出演者による演奏会であることなどを条件とし，準備から開催までを提案者とホールが協働で実施する公募型市民企画公演を行った。 ・公募型市民企画公演「谷本光ギター・コンサートwith門馬瑠依」 講座参加者数48人・入場者数191人 ○地域における文化芸術の普及・創造・育成を目的に，地域の文化資源を活用した，ホールと市民が企画段階から協働でプロデュースする制作型委託公演を行った。 ・吹奏楽で行くヨーロッパ音楽の旅！ワークショップ参加者数161人 ・吹奏楽で行くヨーロッパ音楽の旅！　入場者数353人

4 評価について

評 価	公募型市民企画公演は，当初年2回の公演であったが，平成28年度からは年1回の開催である。平成29年度は国内外で活躍するギタリスト谷本光と，ボーカリスト門馬瑠依によるコンサートを行った。様々な周知方法で告知したが，コンサートの集客は伸び悩んだ。しかし，コンサート前日には，トーク＆ギター講座や少人数制のギター・歌唱講座を行い，幅広い年代の参加者があった。 制作型委託公演は，地元の若手演奏家とホールが企画段階から協働をして行った公演である。本コンサート前には小中学生を対象に，主に教育大生が講師となる吹奏楽ワークショップを行った。コンサート当日にはワークショップ参加者で結成されたオーケストラが出演したり，コンサートスタッフの仕事を体験する「こどもレセプショニスト」が参加するなど，工夫を凝らした公演となった。

5 今後の課題と改善に向けた方向性について

課 題	公募型市民企画公演については，集客をはじめ企画提案件数の増加を図っていき，市民参加による音楽芸術の発展や市民の企画力・創造力の向上を図る必要がある。 制作型委託公演については，地域にゆかりのある演奏家と協働し，既存の公演と差別化を図るなど，企画力の向上を図る必要がある。
改善に向けた方向性	公募型市民企画公演については，企画提案件数の増に向け，引き続き広報活動等を充実させていくとともに，企画力の向上と公演の運営機会を創出するための取組を実施していく。 制作型委託公演については，引き続き地域の人材の発掘を行うとともに，ワークショップの実施等，より魅力ある公演となるよう企画力及び舞台演出に関する技術力・創造力等の向上を図っていく。

6 評価指標 （関連データ）

※目標目安は，設定があれば記入。

指標名（単位）	年度	基準(H26)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
公募型市民企画公演の入場者数	目標目安								
	実績	1,102	892	560	191				
指標名（単位）	年度	基準(H28)	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
自主文化事業（制作型）の入場者数	目標目安								
	実績	352		352	353				